

第6回

水辺の祭 鶴田龍舟祭

87チームが熱戦を繰り広げる

第6回水辺の祭 鶴田龍舟祭が、8月23日（土）、24日（日）の両日、川内川の神子橋付近で開催されました。23日にはスポーツ少年団の交流会と神子区の集落対抗戦が行われました。

また、24日には、ドラゴンボートレースが行われ、町内外から87チームが集まり真紅の優勝旗をめぐって熱戦を繰り広げました。

23日は天気にも恵まれ、予定されていたスポーツ少年団交流会が開催され、子供たちは歓声を上げながらドラゴンボートに乗り込んでいました。（13ページに関連記事）

その後、神子区の集落対抗戦が行われました。白熱したレースが展開され、櫃ヶ迫が優勝しました。

24日も、照りつける日差しの中、ドラゴンボートレース大会が開催され、町内をはじめ、県内各地、遠くは熊本県から、過去最多の87チームが参加しました。

レースは、川内川の下流から上流

へ漕ぎ上がるコース約280mで、各チームとも優勝を目指して白熱したレースが展開されました。どのチームも下流から上流に漕ぎ上がるとあって大変苦労したようでした。

男子の部では、熊本県津奈木町から参加の『津奈木海龍』が4連覇を達成しました。また、女子の部は、県民体育大会出場者を揃えた本町チームの『鶴姫』が2連覇を達成しました。町内の部も、9月に行われる県民体育大会出場者で構成したチーム『鶴龍』が優勝しました。



スカイダイビングの様子

そのほか、昨年の大会に引き続き、昼食時間に熊本のスカイダイビングチーム「天降るレオ・スカイダイビングクラブ」のメンバー3名が、国旗と町旗を持つてのスカイダイビングを披露するとみんな一斉に上空を見上げてセスナ機からダイビングする様子に見入っていました。今年は、見事に目的地のそばに着陸され、大きな拍手が起っていました。

前日には、上流域のジョイントリバー交流会、川内ガレッジ共和国、大会出場者など多くの人が参加した交流会も行われ大いに盛り上がりました。

結果とタイムは次のとおりです。

◇男子の部
1位 津奈木海龍（熊本県津奈木町）

2位 怒涛飛沫（菱刈町）

3位 怒涛飛沫（若チーム）（菱刈町）

◇女子の部
1位 鶴姫（鶴田町）

1分50秒07



男子の部優勝の津奈木海龍

2位 伊佐響里鼓（菱刈町）
1分56秒07

3位 龍星隼人おごじよ（隼人町）
1分57秒91

◇町内の部
1位 鶴龍
1分33秒78

2位 大俣やまびこ
1分38秒68

3位 リバー・マウンテン・クリン うのんだん
1分41秒94



女子の部優勝の鶴姫



町内の部優勝の鶴龍



応援にも力が入ります